



アート サイエンス
一見真逆に見える美術と科学。しかし、何か普遍に通じるものを追求するという点で両者は等しいのだ。彼らをファンダメンタルズと呼ぼう。

フェス mini

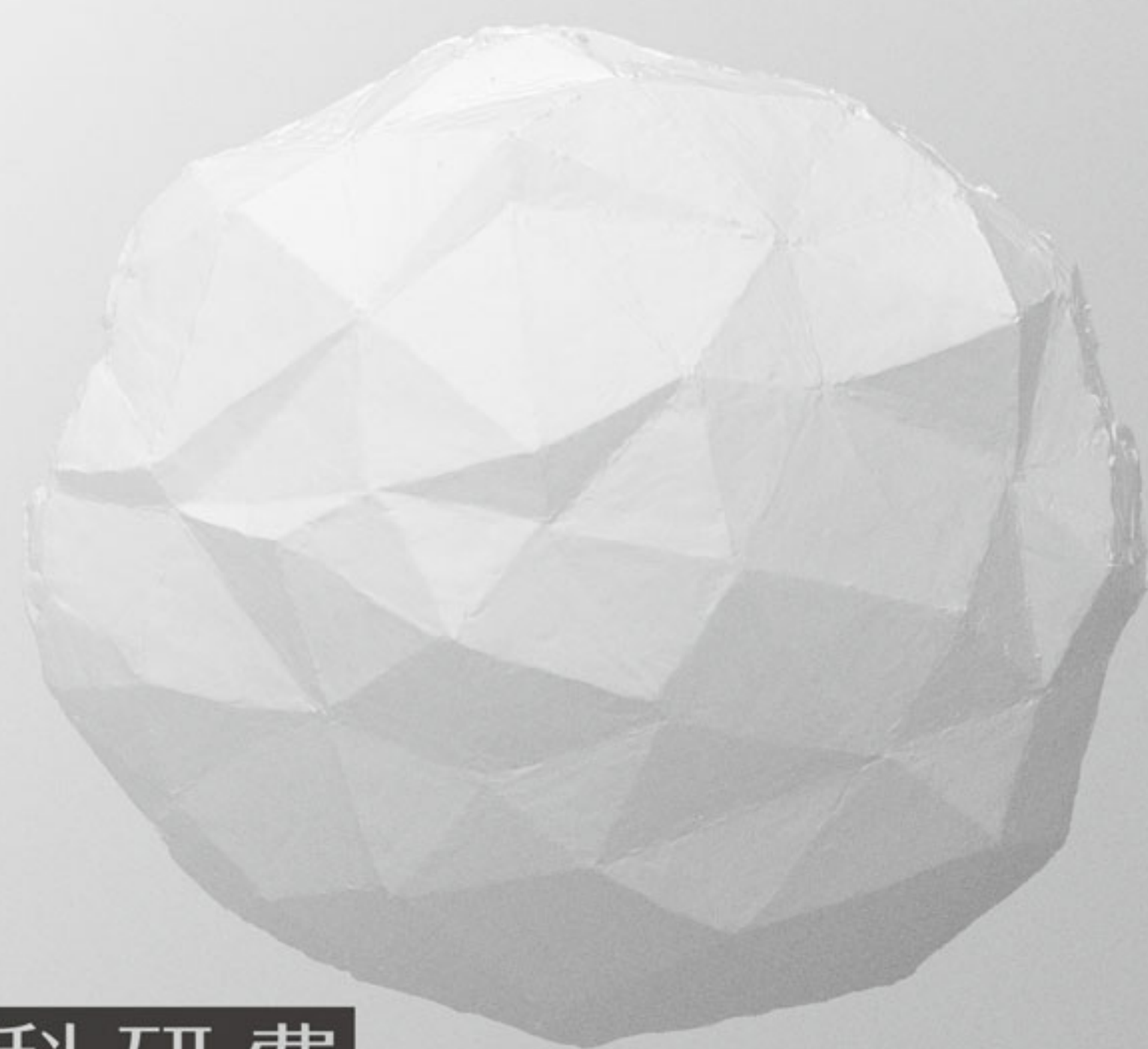
アーティストと科学者
交流の過程の展示

2022年3月19日(土)-25日(金)
10:00-18:00 19, 22日は12:00から 20, 24日は15:00まで
JR上野駅13番線ホーム 入場無料

※改札外からご利用の場合は、JR東日本一上野駅を区間に入れた乗車券類または入場券のお買い求め、もしくはIC入場サービス「タッチでエキナカ」で、ご入場ください。

fundamentalz.jp

来年度の科学者・アーティストの公募 まもなく開始



美術
うしお
木村亜津
黒沼真由美
澤崎賢一
古谷咲
前川紘士
山根一晃
Nerhol

科学
石河睦生 (医用工学)
石津智大 (神経美学)
一ノ瀬俊明 (都市環境学)
富田秀一郎 (発生生物学)
中島啓 (幾何学的表現論)
波多野恭弘 (非平衡物理学)
水元惟暁 (行動生態学)
湊丈俊 (表面界面科学)
Hannes Raebiger (物性物理学)





ファンダメンタルズ

科学と美術と私たちが新たにつながり直す試み

ファンダメンタルズという呼称は、【ファンダメンタル：基本、根本、基礎を追うことを行う人たち】という意味で名付けた。美術と科学は、方法、出力、マナー、全てが大きく異なるが、基本、根本、基礎を追うという1点においては等しい。幾層もの異なりを飛び越えて、もし両者がその1点において正しくまみえることができたならば、それは“真理”や“普遍”に触れることであるだろう。もし彼らがまみえるその場が広く一般にひらかれるならば、それは美術と科学が新たにわたしたち（社会）とつながり直す試みとなるだろう。

ファンダメンタルズ フェス mini

アーティストと科学者 交流の過程の展示

幅広いジャンルの科学者とアーティスト 15組の交流の途中経過を、「問い」を切り口として広く皆様と共有する展示会です。終着点が見えていない、手探りで進行中の交流の只中が開示されます。私が考えたいことは何なのか、どのようにしたら考えられるのか、私たちもまた両者の手つきを身につける手がかりがみつかるかもしれません。ぜひ多くの方に足をお運びいただけますと幸いです。

2022年3月19日（土）-25日（金） 10:00-18:00

JR 上野駅 13 番線ホーム 入場無料

19, 22 日は 12:00 から
20, 24 日は 15:00 まで

※改札外からご利用の場合は、JR 東日本一上野駅を区間に含んだ乗車券類または入場券のお買い求め、もしくは IC 入場サービス「タッチでエキナカ」で、ご入場ください。

プレイベント (Youtube チャンネルにて配信)

会期に先立ち、アーティスト、科学者、学生・社会人の3つの異なる対象別に3つのオンライン座談会を実施します。各回ごとに専門家を複数招き、ファンダメンタルズを場として広く議論を開きます。申込不要・無料。

- 美術篇「美術という“謎”」 2月15日（火）19:00-20:30 登壇者：沢山遼（美術批評）、中尾拓哉（芸術学）、星野太（美学）
- 社会篇「学知は“役に立つ”：価値の再考」 2月25日（金）19:00-20:30 登壇者：加藤哲彦（株式会社トイビト）、西村勇哉（NPO 法人ミラツク / 株式会社エッセンス）、深井龍之介（株式会社 COTEN）
- 科学篇「探究と架橋：基礎科学の可能性」 3月10日（木）8:00-9:30 登壇者：佐々田禎子（確率論）、初田哲男（素粒子・原子核理論）、山極壽一（霊長類学）

会期中イベント (Youtube チャンネルにて配信)

出展中の科学者・アーティストによるオンライントーク。3月19日（土）-25日（金）各 19:00-。詳細はファンダメンタルズ Web サイト。

- A トーク 展示作品を媒介に、交流してきた科学者とアーティストそして哲学の方を迎えて対話を深めます。
- B トーク 交流してきた科学者とアーティストが、展示録を媒介に対話を振り返ります。
- サイエンスカフェ 交流してきた科学者がそのサイエンスをわかりやすくお話しします。

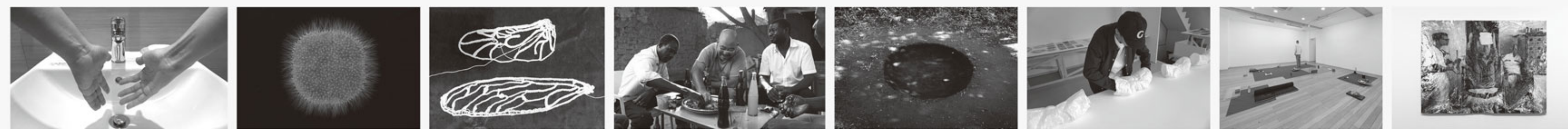
LITTLE ARTISTS LEAGUE によるこども向けオンラインプログラム。小学生対象、各回 15 名程度。※要事前申込・無料。

- 「ファンダメンタルズ フェス mini こども鑑賞会」 3月19日（土）10:00-12:00
- 「こどもワークショップ：科学者とアーティストから学ぶ問う力（フラクタル篇）」 3月21日（月・祝）15:00-16:00 登壇者：角大輝（ランダム複素力学系・フラクタル）、野村康生

主催：東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU) 共催：科学技術広報研究会 (JACST) 隣接領域と連携した広報業務部会
助成：日本学術振興会 (JSPS) 協力：大阪大学大学院理学研究科、理化学研究所 数理創造プログラム (iTHEMS)、JR 東日本
アートワーク：櫻井崇史 デザイン：牧寿次郎 会場制作：奥多摩美術研究所

※本展示会は日本学術振興会 (JSPS) 科研費「多機関による科学と隣接領域を連携したアウトリーチ活動の検証とプラットフォーム構築」(21H04053) の助成を受けたものです。

- 美術
うしお
木村亜津
黒沼真由美
澤崎賢一
古谷咲
前川絃士
山根一晃
Nerhol
- 科学
石河睦生 (医用工学)
石津智大 (神経美学)
一ノ瀬俊明 (都市環境学)
富田秀一郎 (発生生物学)
中島啓 (幾何学的表現論)
波多野恭弘 (非平衡物理学)
水元惟暁 (行動生態学)
湊丈俊 (表面界面科学)
Hannes Raebiger (物性物理学)



参考画像 (左上から名前順に)



ファンダメンタルズ バザール

参加アーティスト・科学者募集。2022年3月に来年度の参加者の公募を開始予定。ファンダメンタルズ Web サイトを参照の上ぜひご応募ください。

fundamentalz.jp

